

令和 5 年度第 5 回庁議提案 審議・報告・その他

提出日：令和 5 年 6 月 5 日

担当部・課：復興企画部 SDGs 移住定住推進課〔内線 4 2 2 2〕

産業部産業推進課〔内線 3 5 4 6〕

① 件 名
地域再生計画（観て、撮って、いつでも誰でもアートを楽しめる街づくり事業）の策定について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 震災復興事業を進める中で生活再建や心のケアを第一優先に進めてきたが、次のステップとして、整備してきた観光施設の戦略的活用と、線で繋ぎ合わせる回遊の仕組みを構築する必要性が生じている。このため、既存の観光資源と新たな魅力の創出による更なる観光振興が求められており、その財源確保も必要となっている。</p> <p>また、財源確保にあたり、「デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）」の活用を図ることとするが、当交付金の活用のためには、地域再生計画の策定が要件となっている。</p> <p>【目的】 幅広い世代を取り込める魅力的なアート作品と、磨き上げられた既存の観光資源を組み合わせ、創生される「アップデートされた石巻」を武器に、観光地として他の自治体との圧倒的な差別化を図るとともに、飲食、宿泊、観光等周辺産業への交流人口・関係人口を増加させ、市内での消費拡大や良好な経済循環の実現を目指すもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 地域再生法（平成 17 年法律第 24 号） 地域再生法施行令（平成 17 年政令第 151 号）</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無〕】 第 4 章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち 第 4 節 地域資源を活かした観光事業の振興 1 地域資源を活用した観光誘客を推進する</p> <p>【〔個別計画との整合性〕】 地方版総合戦略（人口戦略） 第 4 編 地方創生の取組 第 1 章 人口戦略の推進 対応方針 4 災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる 施策 2 資源を活かした地域の魅力づくりを推進する</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和 3 年 9 月 第 2 次石巻市総合計画と一体的に地方版総合戦略（人口戦略）を策定 令和 5 年 5 月 地域再生計画認定申請の事前相談

⑤ 主な内容					
1 地域再生計画の概要					
(1) 計画名称 「観て、撮って、いつでも誰でもアートを楽しめる街づくり事業」					
(2) 計画期間 地域再生計画認定の日から令和8年3月31日まで					
(3) 事業内容					
①現代アートを活用した観光資源造成事業 「Reborn-Art Festival」において集客力のあった世界的に著名な作家によるシンボリック作品の創作展示、アーティスト・トーク、ワークショップの開催など					
②アニメとARトリックアートのコラボ事業 アニメキャラクターやAR技術を取り入れたトリックアート作品を創作して、観光資源としてのフォトスポットの整備など					
③広報・PR事業（情報発信）、ツアー造成事業 旅行情報誌特別版発行、アートや金華山を巡るツアー造成・販売業務、東アジア4地域、首都圏へのプロモーションなど					
2 数値目標					
重要業績評価指標 (KPI)	事業 開始前	令和5年度 (2023年度) 増加分 (累計)	令和6年度 (2024年度) 増加分 (累計)	令和7年度 (2025年度) 増加分 (累計)	KPI 増加分 の累計
石巻市内における観光 関連消費額(億円)	318.57	0 (318.57)	14.53 (333.1)	8.72 (341.82)	23.25
石巻市内における観光 客数(人)	4,298,750	0 (4,298,750)	148,625 (4,447,375)	89,175 (4,536,550)	237,800
石巻市内における訪日 外国人宿泊者数(人)	493	0 (493)	1,000 (1,493)	700 (2,193)	1,700
石巻市内における宿泊 観光客数(人)	181,999	0 (181,999)	32,901 (214,900)	19,740 (234,640)	52,641
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）					
【影響・効果】					
世界的に著名な作家による作品を創作し被災エリアに常設展示、新たな観光資源の目玉として観光誘客の核に据えることにより、これまで「Reborn-Art Festival」の開催期間中でしか呼び込めなかった現代アートのファン層を、通年で呼び込むことに繋がる。					
また、復興期間においてボランティアや復興支援等により増加したものの、コロナや震災の風化に伴い減少した交流人口・関係人口についても、「アートを活かした街」として復興後の様子を広く広報・PRすることで、改めて石巻に関心を持ち、来訪するきっかけとして期待できる。					
【財源措置】					
事業費：163,250千円					
財源内訳：デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）1/2、一般財源1/2					
※一般財源分のうちハード分については、起債の対象となる。					
ソフト分については、普通交付税、特別交付税の対象となる。					
⑦ 他の自治体の政策との比較検討					
宮城県内の地方創生推進交付金活用実績（県のほか、12市12町）					
宮城県、仙台市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、東松島市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亶理町、利府町、色麻町、加美町、女川町、南三陸町					
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日					
令和5年6月5日	地域再生計画認定申請書の提出				
8月中旬	地域再生計画の認定見込				
⑨ その他					